企画総務グループ幹事会（2023 年度　第 3 回）議事録

日　　時：	2023 年 12 月 7 日（木）10：00～11：30			
場　　所：	JGS 会館 ＋ 電子会議（Zoom ミーティング）			
出席者：	桑野幹事長	立石副幹事長	金田副幹事長	川野幹事
	末武幹事	青木事務局員		
ZOOM	河田幹事			
欠席者　　：	中島幹事	崔幹事		

１．前回議事録の確認

・2023 年度第 2 回企画総務グループ幹事会議事録（9/13）　【別紙－ 1】
・2023 年度第 2 回運営委員会議事録（9/29）　【別紙－ 2】
→　各自確認していただくこととした。

２．最近のスケジュール

・2023 年度第 3 回運営委員会：2023 年 12 月 22 日（金）10：00-12：00　JGS 会館+ZOOM
・特別講演会「地盤工学の無限の可能性について」講師：山田邦博氏（一般財団法人日本建設情報総合センター 理事長）　【別紙－ 3】
→　まだ対面の参加定員枠に余裕があるので是非ご協力いただきたい、との連絡があった。
挨拶は東畑支部長、進行は桑野幹事長、会場係などは立石副幹事長とする。
講演者の様子を見れるような PC 内蔵カメラとは別のカメラを用意する。
・2023 年度第 2 回商議委員会：2024 年 3 月〇日（〇）書面会議（E-投票）
→　対面 1 回、E-投票 2 回の予算を計上しているので、第 2 回は E 投票としたい、と事務局から連絡があった。

３．支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

報告

(1)　10/2 締切：「令和 5 年度 地盤工学会賞」候補募集（提出済）
⇒関東支部からの推薦なし
(2)　10/2 締切：「令和 5 年度 地盤工学貢献賞」募集（提出済）
⇒関東支部からの推薦なし
(3)　10/20 締切: 令和 6 年度事業方針・計画（案）、予算（案）作成のお願い（提出済）　【別紙－ 4】
(4)　10/25 締切：「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い（提出済）
⇒関東支部からの推薦なし
審査員：川野健一様（鹿島建設株式会社）推薦［企画総務 G 幹事］
(5)　10/13 締切：意向調査ご協力のお願い（地方講演会）（回答済）　【別紙－ 5】
(6)　12/8 締切：第 10 期代議員の推薦依頼につきまして　【別紙－ 6】
→(1)から(6)まで立石副幹事長から説明があった。
(7)　「第 4 回若手技術者を対象とした意見交換セミナー」　【別紙－ 7】
→瀬谷幹事から簡単な説明があった。参加者も有意義であったのではとの報告があった。募集に関して、上司の許可が必要なこともあって直接上司の方に頼む、県グループの企業の方にお願いするなど商議員の方以外にも依頼することを今後検討する事とした。
(8)　11/24 締切：2023 年度地盤工学会関東支部賞【応募無】
(9)　次年度（2024 年）開催の Geokanto2024 について
⇒県グループからの候補地希望はなし・オリンピックセンターを予約予定
→(8)から(9)まで立石副幹事長から説明があった。
(10)　商議員選出（任期 3 年のため後任推薦をしていただく）　【別紙－ 8】
→商議員の後任や継続などは各会社の方のご意向を伺う。
立石副幹事長任期満了に伴い、後任人事は畑支部長と桑野幹事長に 2024 年 2 月までに民間企業の方をご検討いただく事とした。

(11)　メール審議：

9/7　・後援依頼：12/2　埼玉大学研究機構レジリエント社会研究センター　令和 5 年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム「災害に強いまちづくり」

10/25・後援依頼：11/16　(公社)土木学会 関東支部群馬会「上信越道の落石リスク除去工事およびリニューアルテクノセンター見学会」

・後援依頼：11/14　埼玉県都市整備部都市計画課「令和 5 年度戸建て住宅の液状化対策研修会」

→立石副幹事長から説明があった。

(12)　2023 年度予算執行状況について（9 月末現在）　【別紙－ 9】

→　青木事務局から説明があった。下期になって順調に行事を行っており、収支ともに順調に推移しているが、計画以外の企画が立ち上がり、赤字額が増額傾向である。

検討

(13)　社会的に注目される事変（地盤災害時等）の地盤工学専門家のコメントサイトの開設について

→東畑支部長が本部総務部会に話をしている。本部としても継続性が保たれるよう個人の SNS などで対応した方がよいとの意見もあった。

(14)　2023 年第 2 回商議員会開催方法について

・2～3 月開催予定・対面での開催か E-投票での開催かを検討・昨年は 3/15 対面開催

→E 投票での検討を運営委員会に諮る。

(15)　12/19 昭和女子大学付属中学高等学校出前講座　【別紙－10】

→桑野幹事長から説明があった。参加人数が 60 名と多いのでどのようにするかを検討する。東畑支部長からは地盤だけでなく、土木など広い観点から講義をしてほしいとの意見があった。実験の計画を金田副幹事長に依頼している。実験担当者には事務局から依頼状を送付する。

(16)　2024 年 2 月開催希望：国土交通省関東地方整備局企画部企画課出前講座　【別紙－11】

→12 月 22 日の運営委員会で検討したうえで、関東地整に回答する。
12 月 15 日の講演会で東畑支部長と相談して、運営員会に諮ることとする。

(17)　ニューズレター51 号 4 月発行：巻頭言（副支部長の西川様もしくは浅香様に依頼）

→西川副支部長に依頼することとする。次回は浅香副支部長に依頼する。

(18)　2024 年関東支部総会について：

特別講演会：東畑支部長より 10/12 に吉田信博氏（国土交通省大臣官房参事官・宅地・盛土防災担当）に依頼済・回答待ち

→12 月 15 日に東畑支部長に確認する。

4．開催結果、進捗状況の報告

(1)　9/28 東京都立小石川中等教育学校「サイエンスカフェ」【開催済】参加人数 4 名

(2)　9/28 栃木県グループ「那須野が原現地巡検および勉強会」【開催済】参加人数 21 名

(3)　9/29 会員サービスグループ 第 5 回「ジオテク語りべ会」【開催済】参加人数 134 名

(4)　10/20 特別講演会「ゼネコン、研究所、鉄道事業者を経験したトンネル技術者が地盤工学に期待する事【開催済】参加人数約 130 名

(5)　10/21 会員サービスグループ「第 16 回ソイルストラクチャーコンテスト」【開催済】参加人数 42 名

(6)　11/2　企画総務・会員サービスグループ「第 4 回若手技術者を対象とした意見交換セミナー」【開催済】参加人数 27 名（若手対象者 13 名）

(7)　11/14　後援行事：埼玉県都市整備部都市計画課「令和 5 年度戸建て住宅の液状化対策研修会」【開催済】

(8)　11/15 後援行事：（一財）災害科学研究所「インフラ分野における DX-現在地を探る 2023-」【開催済】

(9)　11/16　共催行事：(公社)土木学会 関東支部群馬会「上信越道の落石リスク除去工事およびリニューアルテクノセンター見学会」【開催済】

(10)　11/22　特別企画「関東大震災の地盤災害について」【開催済】参加者人数約 150 名

(11)　11/22　第 20 回関東支部発表会(GeoKanto2023)　【開催済】参加者人数約 220 名

(12)　11/30-12/1 共催行事：国際ジオシンセティックス学会(IGS)日本支部「第 38 回ジオシンセティック

スシンポジウム」【開催済】

(13)　12/2　後援行事：埼玉大学研究機構レジリエント社会研究センター　令和 5 年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム「災害に強いまちづくり」【開催済】

(14)　12/15　特別講演会「地盤工学の無限の可能性について」

→　立石副幹事長から説明があった。

５．その他

（1）　退会届

・東日本高速道路株式会社 千葉工事事務所　4 級

（退会理由：上部機関に集約するため）

（2）　新入会

・なし

（3）　級変更

・ライト工業株式会社　2 級から特級へ変更

・パシフィックコンサルタンツ株式会社　3 級から 2 級へ変更

（4）次回打合せ：2024 年　　月　　日（　）（前年度は 2 月 3 日の開催）

→　第 2 回商議員会と第 4 回運営委員会の日程を決定し、企画総務 G の日程を調整する事とした。